

新規研修実施レポート

◆DX理解・推進企画研修

実施日：令和6年9月26日（木）～27日（金）

講師：株式会社インソースデジタルアカデミー 講師 山本 典章 氏

DXとIT化の違いやなぜ地方自治体でDXに取り組む必要があるのかなどの基礎的なパートからDXの具体的な事例を用いた事業の企画立案の手法について、経験談を交えながら分かりやすく講義をいただきました。

また、DXという言葉は難解なものという固定観念が多くあったと思いますが、なじみのあるワードに例えて説明をいただいたことで受講生から「そういう意味だったのか」等の感想も上がっていました。



講義の様子

受講生の声

- とても分かりやすく、他の職員にも勧めたいと思った。
- DXだけでなく、これから業務を進めていく上での考え方も学ぶことができた。
- DXは難解なイメージを持っていたが、分かりやすい言葉で講義をいただいたため、理解を深めることができた。

政策形成実践研修（特別研修）実施報告

講師：関東学院大学法学部 地域創生学科 教授 牧瀬 稔 氏

令和6年5月から始まった特別研修「政策形成実践研修」の集大成として、10月11日、モデル団体である高石市役所において畑中政昭 市長への政策提言プレゼンテーションを実施しました。

当日は府内市町村から集まった受講生9名が市長をはじめ、高石市の幹部職員を中心に約30名が見守る中、2つのチームに分かれて検討を重ねてきた政策を発表しました。

両チームの発表に対し、高石市の職員から多数の質問が飛び交うなど、提言政策に興味を持っていただき、市長からも「高石市として真剣に受け止めたい。」というお言葉をいただきました。

研修では、高石市を含む7団体9名の受講生が、いわゆる「ヨソモノ」の視点で議論を重ね、他団体への視察も行いました。

日常業務では経験できないゼロからの本格的な政策立案や根拠データの収集方法、プレゼンテーションの技術など、学びの多い研修だったのではないのでしょうか。長期間にわたり本当にお疲れ様でした。

また、本研修の実施にご協力いただいたモデル団体である高石市の皆さま、視察にご協力いただいた愛媛県西条市・和気町、茨城県境町、神奈川県横浜市・平塚市・大磯町・湯河原町、東京都港区・豊島区・千代田区の皆さま、誠にありがとうございました。



牧瀬先生（後列左）、畑中市長（後列中央）、林所長（後列右）、受講生の皆さま



発表の様子